

令和7年度地域防災アンケート調査結果

1 自治会に、防災に関する組織等を規定していますか？(自治会のみ質問)

- している 38件
していない 256件

2 自治会で令和7年度に実施された活動について、当てはまるもの全てにチェックをしてください。

- | | |
|--|-----|
| ① 防災訓練や避難訓練、消防・防災に関する講習会などを実施した。 | 119 |
| ② 会合などで消防・防災に関する呼びかけ、体制の確認を実施した。 | 159 |
| ③ 行事の際に、炊き出しを実施した。 | 29 |
| ④ 地域で夜回りや巡視、危険箇所や消火器の点検等を実施した。 | 63 |
| ⑤ 防災マップ、防災新聞等の作成や配布をした。 | 50 |
| ⑥ 班長等を通じて緊急時に連絡できる連絡網を作成して配布した。 | 150 |
| ⑦ 災害や火事の際に必要な物品を、自治会内の誰もが使えるようにしている。 | 117 |
| ⑧ その他 | |
| ・ 自主的に防災だよりを発行した。 | |
| ・ 冬季の停電に備え、集会所にストーブを配備した。 | |
| ・ 集会所の消火器を更新し、設置場所を自治会内に回覧周知した。 | |
| ・ 高齢者等避難発令後、民生委員、福祉員、町内会長が連携して該当世帯に避難確認や案内をした。 | |
| ・ 高齢者等避難発令後、交流センターへの避難希望者の移送支援等を行った。 | |
| ・ 防災講座等を継続して開催し、災害等の必要物品の充実を図った。 | |
| ・ 自主防災組織を結成する準備を行った。 | |
| ・ 自主防災組織役員会を実施した。 | |
| ・ 市が主催する自主防災組織フォローアップ研修に参加した。 | |

など

3 あなたの自治会で自主防災組織を設立するためには、どのような課題がありますか。(自治会のみ質問)

- | | |
|----------------------------|-----|
| ① 自主防災組織の作成要領がわからない。 | 86 |
| ② 毎年役員が変わるため、組織を設立する余裕がない。 | 161 |
| ③ 自主防災組織を設立する必要性がわからない。 | 34 |
| ④ その他(具体的にご記入ください) | |

- ・ 今まで大きな災害がなく、安全だという意識がある。
- ・ 自治会活動に積極的なのは高齢者のみであり、現役世代は、自治会活動や防災活動に必要性を感じていないように思う。
- ・ 自主防災組織の必要性は理解できるが、自治会の体制が高齢化、会員の減少、後継者不足等で弱体化しており、他の自治会業務で手一杯である。
- ・ 昔から住んでいる人と、転入してきた人との交流がほとんどない。顔と名前が一致しない。
- ・ 2年ごとに役員が変わるため、人材確保、組織の継続性、維持が難しい。
- ・ 高齢者や仕事をしている人も多い中で、日頃から実践を意識した防災組織を維持するのは、現実的には困難。多くの人が大災害が発生する可能性が低いと思っている中では、やむを得ない。

など

4 あなたの自治会を自主防災組織として市に申請するには、何がきっかけになると思われますか。(自治会のみ設問)

- | | |
|---|-------|
| ① 講演や研修等で自主防災組織の必要性を会員が知ること。 | 1 3 2 |
| ② 自主防災組織育成補助金の増額。(現在、資機材整備費：最大 30 万円、地域防災活動費：最大 5 万円) | 4 2 |
| ③ 職員等の派遣による、自主防災組織設立の支援。 | 6 1 |
| ④ 自主防災組織の必要性を感じない。 | 4 7 |

その理由

- ・ 小さな自治会であり高齢者も多いことから、常に安否確認を行っているため。
- ・ 住民が災害に対する危機意識を持っていないため。
- ・ いざというときに役に立つ組織を維持していくのは、非現実的であるため。
- ・ 過去に災害がなく、会員からの要望もないため。
- ・ 自治会単位ではなく、地域に1つ組織があればよいと思う。

など

⑤ その他

- ・ プライベートの負担にならない仕組みづくり
- ・ 実際に災害が発生し、自治会内に危機意識が醸成されること
- ・ まずは若い世代へ自治会への参加をうながし、そこからネットワークを構築し、組織設立のベースをつくりあげていくこと。
- ・ 小規模自治会の実情に即した、無理なく持続可能な組織形態について、具体的な施策や情報等があればよい。

など

5 県や市などが行う防災活動への参加について、回答される方が把握している範囲でお答えください。(自主防災組織のみの設問)

- | | |
|---|-----|
| ① 県、市、消防署などが行う研修会や訓練などへ参加した方がいる。 | 7 4 |
| ② 消防署の予防活動(署員による個別訪問など)や福祉活動(民生委員などの個別訪問)へ同行した方がいる。 | 2 6 |
| ③ 防災の活動には参加していない。 | 6 6 |

6 「自主防災組織フォローアップ研修」として組織の運営や取り組みを支援するための研修会を実施しています。市が実施する研修会・勉強会等で、令和8年度に取り上げて欲しい内容やテーマについて希望がありますか。(自主防災組織のみの設問)

- | | |
|--------------------------------------|-----|
| ① 組織を立ち上げて最初に行うべき活動とその実施方法 | 1 9 |
| ② 訓練(避難訓練、炊き出し訓練等)の実施方法 | 3 8 |
| ③ 日ごろ(平時)の取り組み内容とその方法 | 7 3 |
| ④ 組織運営の方法、組織のまとめ方と配慮すべきこと | 3 1 |
| ⑤ 他の自主防災組織の取り組みの紹介 | 6 3 |
| ⑥ 自由意見による講師との意見交換 | 1 7 |
| ⑦ その他(具体的に) | |
| ・ 災害発生時の自治会の初動対応 | |
| ・ 防災パトロールでの危険箇所是正対応要領等 | |
| ・ 災害時のペットの避難について | |
| ・ 他地区(自主防災組織が無い隣地区など)との合同訓練 | |
| ・ 被災後の自治会としての取組みと市への要望、要請事項とその対策について | |

など

7 自主防災会の活動を充実させるために市へのご要望など、お気づきがありましたらご記入ください。(自主防災組織のみの設問)

- ・ 役員の高齢化に伴い、活動が停滞しているが、後継者が見つからず今後の活動は困難であるため後継者の見つけかた、成功事例等を知りたい。
- ・ 全国で災害が多発しているが、地区の住民ができる具体的な活動を知りたい。
- ・ 高齢者等が多い中で、地区住民全員の意識向上・改革のために、出前研修などがあればと思う。
- ・ 河川が氾濫した場合の避難場所や避難経路について、町内会ごとに、具体的に指示して頂ければと思う。
- ・ 資機材等整備したいが、倉庫を設置する場所がないので困っており、市の使用しない場所を借りることはできないか。

など

※ 右端の数字は各設問に対する回答件数を記載したものです。